



Tokyo 新人デザイナーファッション大賞 アマチュア部門 審査はじまる！！

「2019 Tokyo 新人デザイナーファッション大賞アマチュア部門」は、デザイン画の応募を6月28日(金)に締め切りました。今年は、世界9の国と地域の大学・専門学校・高等学校等の学生から、5,879点のデザイン画が寄せられ、一次審査に向けての準備が行われました。一次審査は7月13日(土)公開形式で行われ、最終審査に進む25点のデザイン画を選出します。一次審査では、テーマの表現力、デザインの独創性と先進性を基準に5名の審査員が選出します。

一次審査通過者はデザイン画をもとに実物作品を制作し、9月11日(水)に予定されている最終審査会に臨みます。その結果は、10月中旬渋谷ヒカリエで行われる東京ファッション・ウィーク会場にてショー形式で発表。同時に表彰も行われます。

これからのファッション業界を担う学生たちのコンテストにぜひご注目ください！



昨年の一次審査の様子



昨年の最終審査の様子

Society5.0 時代を見据えた人材育成プロジェクト事業 本学の企画提案が文部科学省より2年連続で採択

文部科学省からの委託を受けて推進してきた「Society5.0時代を見据えたモデルカリキュラムの開発」プロジェクトの企画提案が、昨年度に引き続き2年連続で同省に採択されました。昨今、ファッション業界はテクノロジーとの融合がキーワードとなり、デジタル技術で新たなサービスを展開するといった動きが活発化しています。そういった時代の変化に対応した人材育成を模索し、今後の教育モデルとなるカリキュラムを開発するため、文化服装学院を主幹校、当機構が運営事務局となり、産業界の協力も得ながらプロジェクトを推進してまいります。

Tokyo 新人デザイナーファッション大賞 プロ部門

2019 支援デザイナー決定！！

繊維ファッション産学協議会（理事長：北畑 稔、副理事長：大沼 淳）は6月13日(木)東京都渋谷区の文化ファッションインキュベーションにて、「2019年度 Tokyo 新人デザイナーファッション大賞プロ部門」の審査を行い、今年度からビジネス支援を行なうファッションデザイナー10名を決定。また、審査で最高得点を獲得した PORTVEL の濱田 博昭さんが東京都知事賞を受賞しました。翌14日(金)にはお披露目会を開催。多くのご来場を賜りました。

審査には4月1日(月)から5月17日(金)までに応募のあった37組のうち、応募基準などを満たした22組のファッションデザイナーが参加し、自身の商品や事業を7名の審査員にプレゼンテーションしました。

創造力と独創性、事業の発展性を基準に選出された10組のデザイナーに対し、今年度より最長3年間のビジネス支援が与えられます。

世界の舞台で活躍が期待できるデザイナーを育成するこのプロ部門は、今年で9年目を迎え、過去81名のデザイナーを支援してきました。今年度は2017年、2018年、2019年の入賞者の計30ブランドを支援します。

入賞ブランドは下記の通りです。

●決定した新進デザイナー（敬称略）

アオキ シュンスケ

大月 壮士※

金木 志穂

関根 隆文

竹内 美彩

長見 佳祐

濱田 博昭

福田 真也

牧野 渚※ / 牧野 陽平

三浦 進

（五十音順）

BODYSONG（ボディソング）

SOSHIOTSUKI（ソシオツキ）

BASE MARK（ベースマーク）

meagrata（メグラティア）

PHOTOCOPIEU（フォトコピー）

HATRA（ハトラ）

PORTVEL（ポートヴェル）… 東京都知事賞

P.E.O.T.W AG（ピーイーオーティーダブリーシー）

RUMBLE RED（ランブルレッド）

AVALONE（アヴァロン）

※文化学園出身



プロ部門審査会の様子

2019 主なビジネス支援の内容

- 販売 ・合同展・個展・ショールームへの出展（海外含む）
・ショー・インスタレーションの開催（海外含む）
・小売業への営業支援
- 企画 ・産地コラボレーション
・コラボレーション企画の斡旋

- 広報 ・広報宣伝活動の支援
・ブランド発信拠点の提供
- セミナー/相談
・各種セミナーの提供
・商標登録・経営・法律・輸出に関する相談